

フォークセンター穴とカンチブレーキ台座に取り付ける  
フロントキャリアー。



### 付属品



カンチブレーキ台座  
取付ブラケット 2本



ブラケット差込穴付  
M6ボルト 2個



ブラケット固定用  
スペーサー 2個



M6ワッシャー 3個



M6ナット 3個

### キャリアーの取付手順

1

キャリアーにカンチブレーキ台座取付  
ブラケットを仮留めします。

使用する部品：

- ブラケット差込穴付 M6 ボルト 2 個
- カンチブレーキ台座取付ブラケット 2 本
- ブラケット固定用スペーサー 2 個
- M6 ワッシャー 2 個
- M6 ナット 2 個



3

フォークのカンチブレーキ台座に、カンチ  
ブレーキ ボルトでキャリアーを仮留め  
します。

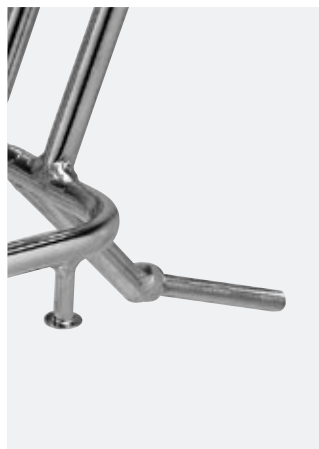


2

フォークセンター穴にキャリアー後部  
のボルト部を挿入し、仮留めします。

使用する部品：

- M6 ワッシャー 1 個
- M5 ナット 1 個



4

キャリアーを適切な角度に調節し、すべ  
てのボルトを締めて固定します。



### 注意事項

- 最大荷重 15kgを超えないよう注意してください。
- 使用前に、すべてのボルトが締まっていることを確認してください。
- キャリアーを自転車に取り付ける際には、固定するボルトがブレーキキャリアーやチェーン、ギアなどに接触して、動きを妨げていないかを点検してから取付ボルトを締めてください。
- キャリアーを取り付けると、自転車のステアリングやブレーキなどの乗車特性が変化したり、安定性に影響を及ぼす可能性があります。
- 乗車前に、キャリアーが正しく取り付けられているか、また、バッグやバスケットなどのストラップが緩み、ホイールの回転を妨げていないか確認してください。
- キャリアーに人を座らせたり、子供乗せとして使用しないでください。
- キャリアーを改造しないでください。
- バッグやバスケットなどを取り付ける場合は、後方のリフレクターやテールライトが視認できる位置に取り付けてください。